

第七十一回
帝國議會
貴族院

關稅定率法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十二年八月六日(金曜日)午前十時八分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) 是ヨリ開會致

シマス、本日大藏大臣ガ御忙シイノデ約十分位シカ御出デニナルコトガ出來ナイト云フ御話デゴザイマスカラ先ヅ大臣ニ對シテノ御質問ヲ此ノ際ナスッテ戴キタイト思ヒマス

○菅原通敬君 御忙シイ時デアリマスカラ

成ルベク簡單ニ申上ゲテ御答ヲ煩シタイト思ヒマス、大藏大臣ハ中央及地方ヲ通ジテノ稅制ノ根本整理ヲナサルコト云フコトヲ御聲明ニナッテ居リマスガ、關稅制度ヲ確立サレルト云フコトニ付テノ御考ガアルヤ否ヤ、常ニ其ノ御用意ハアルコトト思ヒマスガ、ドウ云フ御考デアルカ、一應伺ッテ置キタイト思ヒマス、關稅制度ガ現在ニ於テモ確立シテ居ラストハ私ハ申上ゲマセヌガ、サリナガラ十分ソレガ整頓サレテ確立シテ居ルモノデアルトハ見ラレヌヤウデアアルノデアリマス、其ノ爲ニ關稅ノ政策ト云フモノモ時時或ハ無方針ニ無制限ニ異動スルト云フヤウナ弊ガアルヤニ私ハ思ッテ居ルノデアリマス、無論此ノ關稅政策ノ如キハ其ノ時ノ

内外ニ於ケル情勢ニ依ッテ或ハ右シ、或ハ左

シナケレバナラヌコトモアリ、或ハ保守ニ傾キ、或ハ自由ニ傾クト云フヤウナコトモナケレバナライ、時ニ依リ物ニ依ッテ時々變改サルベキモノデアルトハ思ヒマスルガ、兎ニ角其ノ内ニハ一定ノ主義方針ト云フモノガナケレバナラナイと思フ、處ガ其ノ主義方針ハ近狀ニ照シテ見マスルト云フトドウモ透徹シテ居ラスヤウニ思フ、例ヘテ申スト云フト、例ヘバ此ノ關稅法ノ改正ニシテモ、昨年前内閣ニ於テ提案サレタ目的ト云フモノハ今回現内閣ニ依ッテ提出サレタ關稅法ノ改正目的トハ其ノ目的ハ違ッテ居ル、一樣デアルトハ言ヘナイ、斯クノ如ク時々ニ方針ガ變ルヤウナコトデハ、政府ノ關稅政策ト云フモノハ何處ニ一體眞諦ガアルノデアアルカト云フコトヲ國民トシテハ常ニ感ッテ居ルト私ハ思フ、昨日チヨット伺ヒマシタガ、例ヘバ輸出統制稅ノ如キ、前内閣ニ於テハ極メテ力ヲ強メテ是ガ指導ヲ爲シテ、是ナケレバ輸入ノ補償制度ノ新設モ出來ナイ、輸出補償制度ノ擴充モ出來ナイ、從ッテ貿易ノ進展ト云フヤウナコトヲ爲スベキ財源ヲ得ルコトガ出來ナイ、ドウシ

テモ之ヲ通サナケレバナラヌト云ッタヤウナ問題デアアルノデアリマス、ソレガ此ノ内閣ニ於テハ何等ソレニ考慮セラレテ居ラナイト云フヤウナコトノ如キ、一體何處ニ原動

的關稅政策ノ上ニ、或ハ關稅制度ノ上ニ主

義方針ガアルノデアルト云フヤウナコトガ

疑ハレルノデアリマス、ソコデサウ云フヤ

ウナ制度ヲ確立スルコトニ付テノ御考ガアル

ルカナイカ、豫テ大藏省ニハ關稅調查會ナ

ルモノヲ開カレテ常ニ其ノ御調査ヲ爲サレ

テ居ルト云フコトヲ承ッテ居ルノデアリマ

ス、必ズヤ其ノ邊ニ付テノ御用意ハアルモ

ノト思ヒマスガ、如何ナ御考デゴザイマス

カ、御伺ヒ致シマス

○國務大臣(賀屋興宣君) 關稅ノ制度ニ付

キマシテ只今御審議ヲ仰ギマスモノハ、只

今ノ事情トシテ早く實行致シタイト云フモ

ノノミニ限リマシテ御審議ヲ仰グ次第デア

リマス、從ヒマシテ只今菅原サンノ仰セノ

如ク、茲ニ全體ノ關稅制度ニ關シマスル政

府ノ主義方針ト申シマスルカ、サウ云フモ

ノハ明白ニ現レテ居リマセヌコトハ仰セノ

如クデアリマス、之ニ關シマシテハ相當一

貫シタ方針ヲ現シタモノヲ立テタイ、謂ハ

バ全面的ノ檢討ヲ致シマシテ、サウ云フモ

ノヲ成ルベク早イ機會ニ御審議ヲ願ヒタ

イ、御協賛ヲ願ヒタイト云フ風ニ考ヘテ居

リマス、申上ゲル迄モアリマセヌガ、關稅

ノ目的ト致シマスル所ノ國內産業ノ保護、

經濟狀況ト云フモノハ相當變化致シテ居リ

マス、只今ノ内閣ニ於キマシテモ此ノ生産

力ノ擴充ニ付キマシテ我が國竝ニ滿洲ヲ通

ジマスル具體的ノ計畫ヲ立テタイト云フコト

ヲ考ヘマシテ其ノ立案ニ著手致シテ居リマ

ス、是等ハ關稅政策ニモ相當ノ影響ヲ持ツ

ベキ事柄ト考ヘマス、サウ云フ風ナ産業政

策ノ確立ト相俟チマシテ關稅政策ニモ之ニ

應ズル方針ヲ立テタイ、斯様ニ考ヘテ居ル

次第デアリマス

○菅原通敬君 御趣意ハ能ク了解致シマシ

タ、今御話ニモアリマシタ通り、産業ノ生

産力ノ擴充、其ノ他大臣ノ御説キニナッタ財

政經濟ノ、産業計畫ヲ實行セラル、意味ニ

於テモ所謂内鮮滿洲「ブロック」トシテ計畫

スルト云フコトニナラナケレバナラヌモノ

デアルト致シマスルト云フト、昨日カラモ

色々御質疑ガアッタノデアリマスルガ、滿洲

ニ對スル貿易上ノ關係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係、或ハ此ノ關稅ノ關

係ト云フヤウナモノニ付テハ、此ノ場合トウシテモ急イデ御定メニナラナケレバナラスノデアル、昨日茲ニ御提案ニナッタ大正九年法律第五十三號中ノ改正法律案ト云フヤウナモノガ、何ノ爲ニコンナモノガ一體今時分出テ來ナケレバナラスカト云フコトヲ私共疑フ程ニ考テ居リマス、早クソシナヤウナコトノ累ヒノナイヤウニ致シタイト思フ、ドウゾ精々御願ヒ致シマス

○子爵高橋是賢君 私ハ昨日御質問申上ゲマシタノデアリマスガ、關稅定率法中改正法律案ノ第七條ノ十二號デスガ、之ニ「酒精ノ製造ニ供スル原料」ト云フコトガ書イテアリマスガ、是ハ政府ガ「アルコール」專賣ヲ爲サル上ニ必要トシテオ入レニナルモノト思ヒマスガ、是ハ如何ナル場合ニ輸入ヲ爲サレルヤ、ソレヲ一應御返事ヲ承ッテカラ第二ノ質問ヲ申上ゲマス

○國務大臣(賀屋興宣君) 是ハ特ニ國內ニ於キマシテ原料ノ得難イ場合、凶作ノヤウナ場合ニ限りマシテ之ヲ適用致ス積リデアリマス

○子爵高橋是賢君 其ノ凶作ト云フコトハ何處ニ目安ヲ置イテ居ルノデアリマセウカ
○國務大臣(賀屋興宣君) 是ハ御説ノ如ク此處カラハ凶作デアルト云フコトハ、段々

此ノ原料ノ栽培ノ段別ノ増加シテ參リマシタル場合ニ、ハッキリ普通ノ收穫ハドレ位デアリマシテ、其ノ何割迄ガドウト云フコトハ、是ハ今ノ仰セノヤウナ御趣旨デムヅカシイノデアリマスガ、其ノ所要ノ原料ヲ大體非常ニ得難イト云フ場合ニハ、所定「アルコール」ノ製造ノ量ヲ充タスコトガ出來ナイ場合デアリマシテ、原料政策上非常ニ困ル場合デアリマシテ、此ノ原料作付段別其ノ他ノ製造量トハ何トシテモ非常ニ進ンデ居ル譯デアリマス、其ノ原料ノ非常ニ得難イ場合、明白ニ茲ニ申上ゲル譯ニハ參リマセス、デスガ、大體此ノ原料ノ供給ト云フコトヲ確保シタイ趣旨デアリマシテ、其ノ意味ニ於キマシテ其ノ都度考ヘタイト思ヒマス

○子爵高橋是賢君 諒承致シマシタ、ソコデモウ一ツ伺ヒタイデスガ、若シサウ云フ御考デアルトスレバ、尙其ノ植付ノ獎勵トカ收穫高ニ付テノ獎勵ト云フヤウナコトモ、是ト別途ニ御考ヘニナッテ居ラレルデセウカ、サウ云フコトハ御考ヘニナラスデセウカ

○國務大臣(賀屋興宣君) 其ノ段別ノ如キモノハ常ニソレニ應ジマシテ製造設備ノ方モ進ミ、從ッテ無水「アルコール」ノ混用等

ノ割合ニ付キマシテモ強制的ノ命令ヲシテ、ソレニ矢張り相應ズル譯デアリマスカラ、其ノ計畫デハ參リタイト思ヒマス、併シナガラ原産業的ノモノデアリマスカラ、常ニ豫備ヲ置キマシテ多量ニ、耕作ノ方ヲ製造ニ必要ナル割合以上ニ多量ニ獎勵致シテ置キマスレバ、非常ナ過剰ガ出來マシテ農家ガ困ルト思ヒマス、大體其ノ割合ヲ相應ズルヤウニ持ッテ行キタイト思ヒマス、前ニ不作等ガ出來マシテ、普通ナラバ十分供給ガ出來ル場合ニ供給ガ特ニ不足スルト云フ、斯ウ云フ場合ヲ考ヘマシタ次第デアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 如何デゴザイマスカ、産金ノ方ノ委員會カラ大臣ノ出席ヲ要求シテ參リマシタカラ、コチラハ極ク簡單ニ願ヒタイト思ヒマス

○大澤德太郎君 第六十九議會ダト存ジマシタガ、關稅改正案ガ非常ニ廣汎ナ課目ニ互リマシテ出マシタガ、前議會ト云ヒ、本議會ト申シ極メテ少イ數品目ニ限定サレテ改正案ガ出テ居リマスガ、之ニハ何方特別ノ理由ガゴザイマスカ、ソレカラ更ニ全體ニ互ッテ改正ノ御考ガゴザイマセウカ、如何デゴザイマスカ、ソレカラ私ハ今大臣カラノ御話ヲ承リマシタヤウニ、勿論關稅ノ改正ト云フモノハ、日本ノ産業ト云フモノヲ

主ニシテ御考ニナルコトハ當然ノコトデアリマスガ、餘リニ輸入關稅ヲ上ゲマスト云フコトハ、今度ハ外國ニ於テ其ノ報復ヲ受ケマシテ、日本カラ輸出シマス物ニ對シテ、矢張り同様向フデモ非常ニ關稅ノ障壁ヲ高メルト云フ嫌ヒガアルノデアリマス、コンナ風ニ世界各國ガ段々關稅ヲ高クスルト言ヘバ、終ヒニハ貿易ト云フモノガ餘程……伸張ドロコデナイ、却テ減退ヲ來スト云フヤウナ嫌ヒガナイカト存ジマス、ソレニ對スル大臣ノ御所見ヲ伺ヒタウゴザイマス

○國務大臣(賀屋興宣君) 前々内閣ニ於キマスル關稅改正案ニ付キマシテハ、其ノ中ニ尙檢討ヲ致ス餘地モアルモノト思ハレルモノガアリマシタノデ、其ノ儘ノ提案ハ致シマセヌ次第デアリマシタ、供シ相當主要ナル部分モ今回ノ提案中ニハ入ッテ居ルト思ヒマス、全般ノ改正ニ付キマシテハ先程菅原サシノ御尋ノアリマシタ際ニ御答ヘ致シマシタ如ク、産業ノ計畫ト關聯致シマシテ、其ノ全般ノ關稅ノ定率ノ檢討ヲ進メル積リデ居リマス、尙仰セノ如ク餘リニ高率ノ保護稅ヲ課シマシテ、外國ニ於キマシテモ其ノ報復的ノ氣持ヲ加ヘマシテ、同様ノ方針ニナリマスルト通商ノ自由ヲ害スル、斯ウ云

フ御氣遣ヒハ誠ニ御尤ナ所デアリマス、大體ニ於キマシテ只今ノヤウナ通商障礙ノナイ通商自由ニ相成リマスコトヲ、大體ノ方針ト致シテ居リマス、其ノ點ニ於キマシテハ出來ルダケコナラ側トシテハ其ノ態度ニ出タイト思ヒマス、併シナガラ世界ノ經濟界ニ於キマスル日本ノ力ト云フモノハ左程大キナモノデアリマセスノデアリマスルカラ、我が國タケ進ンデ其ノ態度ニ出テ、相手方ガ其ノ態度ニ反スル場合モソレデ以テ押切ッテ行クト云フコトモナカ／＼參ラス所ガアリマス、從ヒマシテ場合ニ依リマシタラ其ノ邊ノ、只今御示ノヤウナ考慮ト其ノ保護、所謂兼合ヒデ品物毎ニ考ヘマシテ決メル外ハナイカト存ジテ居リマス次第デゴザイマス

○佐々木八十八君 昨日來質問應答モ大分デゴザイマシテ、私共ガ問ハムト欲スル所ハ皆様ニ依ッテヨリ盡サレテアルヤウニ思ヒマスノデ、餘リ拜承スルヤウナコトモナヤウデアリマスガ、私ハ昨日他ノ委員會ニ出席ノ爲ニ中座致シマシタノデ、其ノ間ニドウ云フ御應答ガアツカ存ジマセヌカラ、私が只今御質問申上ゲルコトハ、或ハ重複シテ居ルカモ分リマセス、其ノ段前以テ斷ッテ置キマス、政府當局ノ御説明ニ依リ

マスト云フト、礦油關稅ノ定率ノ引上ハ海體代用燃料事業ノ達成ニ資セムガ爲ナリトアリマスガ、其ノ液體代用燃料ガ完全ナル成績ヲ擧ゲ得ルト云フ迄ニハ、幾何ノ歲月ヲ要スルノデアリマスガ、言換ヘレバ其ノ製品ガ市場ニ出現致シマス時期ハ何時頃ノコトデアリマセウカ、ソレヲ先ヅ承ッテ置キタイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 佐々木君ニチヨット申上ゲマスガ、大臣ハ急ガレテ居リマスガ、御質問ノ趣旨其ノ他ハ丁度燃料局ノ局長ガ居ラレマスカラ、其ノ方カラノ御答辯ヲ願ヒマシテ、大臣ハ退席サレタイト云フコトデゴザイマスガ、ドウゾ其ノ御積リデ御願ヒ致シマス

○佐々木八十八君 私ノ質問ニ對シテ大臣デナクテモ、大藏當局ナリ燃料局ノ方デシタラ、ソレデ私ハ十分デゴザイマス

○政府委員(竹内可吉君) 燃料關係ノ法案ノ特別委員會デ詳細ハ御答ヘ申上ゲテ置キマシタガ、只今ノ御尋ノ點タケ御答ヘ申上ゲマス、當局ノ計畫ト致シマシテハ今後七年間ニ一定ノ國產液體燃料ヲ以テ補給セムトスルモノデゴザイマス、昭和十八年デ其ノ期間ガ完成スル譯デゴザイマス

○佐々木八十八君 曩ニ大藏當局ノ仰セニ

依リマスト云フト、該液化事業ヲ達成セムニハ多少ノ犠牲ヲモ忍バナクチャナラナイト云フコトデアリマシタガ、其ノ犠牲ノ中デモ、最モ大ナル打撃ヲ蒙ル者ハ自動車運輸業者デアリマスコトハ、昨日モ當委員會ニ於テドナタカラカ御質問ナサレマシタ通リデアリマス、其ノ自動車運輸業者ト申シマシテモ、地方團體ノ經營ノ「バス」事業及大組織、大資本ノ法人經營ノ「バス」事業ハ別ト致シマシテ、全國ニ於ケル「タクシー」營業者ノ過半、否、大概ハ其ノ日稼ギノ憐レナル勞役者デアリマスガ、故ニ斯カル人ニ對シテ如何ニ液體燃料ノ國策樹立トハ申シナガラ、斯ク百數十萬人ニ餘ル彼等ノ家族ガ、其ノ生活ヲ脅威サル、苦境窮狀ハ自動車部分品ノ關稅引上ト相俟ッテ更ニ重壓ヲ加ヘルト云フガ如キハ廣義國防ノ國民均等負擔ノ原則ニ悖ルモノデハアルマイカ、果シテ然ラバ只今、燃料局長官カラモ御答辯ノアツク液體代用燃料ガ市場ニ出現スル時期、即チ今後七八年後ニ於テ關稅定率ノ改正ノ實施ヲソレ迄、延期ナサル、ト云フコトガ妥當デハアルマイカト思フノデアリマス、政府ハ何故ニ斯ク御急ギニナルノデゴザイマスガ、政府ノソレニ對スル御

○政府委員(竹内可吉君) 液體燃料ノ補給國策ノ極メテ重要デアリマスコトハ、今此處デ私ヨリ申上ゲル迄モナイト思フノデアリマスルガ、何分ニモ人造石油ノ生産費ハ天然石油ト比較致シマスルト相當高價ニツクノデゴザイマス、此ノ差額ヲ何等カノ方法デ、補填シマセヌケレバ、何時迄經チマシテモ我が國ノ燃料供給ト云フモノガ安心スベキ状態ニナラナイノデゴザイマス、是ハドウシテモ國民全般ガ此ノ犠牲ヲ拂フト云フコトガ已ムヲ得ナイノダト考ヘルノデゴザイマス、從ヒマシテ決シテ之ヲ消費致シマスル人ダケニ此ノ負擔ヲ課スル趣旨デハナイノデゴザイマシテ、別途御審議ヲ願ヒマシタ帝國燃料興業株式會社ニ對スル政府ノ出資、又其ノ配當補償、ソレカラ現實ニ人造石油ノ製造ヲ致シマスル製造會社ニ對スル獎勵金、是等ノ額ハ相當ナ額ニ實ハ上ルノデゴザイマス、是ハ悉ク國民ノ負擔ト相成ル譯デゴザイマス、其ノ外ニ御承知デ申上ゲマスガ、揮發油ノ市價ハ我が國ト國情ヲ同ジク致シテ居リマスル「ドイツ」、「フランス」等ト較ベマシテ、比較的低廉ナノデゴザイマス、此ノ事情ガ今日迄人造石油製造工業ノ確立ヲ困難ナラシメテ居ッ

ト云フコトモ或ハ申上ゲテ宜シイノカト思
フノデゴザイマス、旁、以チマシテ今後
ニ於キマシテハ或程度ノ國民ガ負擔ニ堪ヘ
ル程度ニ石油ノ價格ヲ高メルト云フコト
ハ、眞ニ是ハ已ムヲ得ナイコトデハナイカ
ト考ヘテ居リマス、前同ニ御協賛ヲ得テ

居リマス揮發油稅ノ如キモ、サウ云フ考カ
ラ出發シタモノト思ハレマス、今回ノ礦油
ノ關稅モ亦其ノ施設ノ一ツノ具體策ニ實ハ
過ギナイノデゴザイマス、併シ斯様ニハ申
シマスケレドモ、御話ノ如ク揮發油ノ一番
需要致シマス所ノ、「タクシー」業者ノ急激
ナル負擔ノ増加ト云フコトニ、付キマシテ

ハ、是ハ又別ニ考ヲ廻ラサナケレバナラヌ
モノガアリマスカラ、當局ニ於キマシテモ
折角是ガ緩和ノ方法ヲ銳意考究中デゴザイ
マシテ、御趣意ノヤウニ是等ノ人々ガ負擔
ニ堪ヘナイト云フコトニナリマセヌヤウ
ニ、心掛ケル積リデゴザイマス

○委員長(伯爵黑木三次君) チョット佐々
木君ニ御注意申上ゲマスガ、安場男爵カラ
沖繩ノ黑糖ノ件ニ付キマシテ、農林當局及
内務當局ノ御出席ヲ仰イデ御説明ヲ願フト
云フ手筈ニナツテ居リマシテ、今當局ノ方々

ガ來テ居リマスノデ、出來得マスレバ今ノ
御質問ハ安場男爵ニ暫時御許シ願ヘマセヌ
デセウカ

○佐々木八十八君 砂糖ニ對スル御質問ガ
安場男爵カラアルノデ、ソレガ中斷ニナツテ
居ルノデゴザイマスカ

○委員長(伯爵黑木三次君) 左様デゴザイ
マス

○佐々木八十八君 ソレデ引續イテ安場男
爵ノ御質問ガアルノデスカ

○委員長(伯爵黑木三次君) エエ、ソレデ
ソノ後貴方様ノハ……

○佐々木八十八君 宜シウゴザイマス、私
ハモウタント無イノデゴザイマスカラ……

○男爵安場保健君 昨日御質問致シマシタ
御質問ノ方法ガハッキリシナカッタ爲ニ大藏
當局デモ御質問ノ要項ガ御擲ミニナリニク
カッタノデヤナイカト思ヒマスノデ、重ネテ

大藏當局ニ此ノ點ヲ伺ッテ見タイト思ヒマ
ス、沖繩ノ國費ノ納入ト云フモノニ全部大藏
省ヘ入リマスノデ、沖繩縣ヘ金ガ戻リマス
高ハ、殆ド砂糖ノ移出ニ依ル金ガ入ルダケ

ダト伺ッテ居リマスガ、昔其ノ砂糖モ碌ニ
出來ナカッタ爲ニ、沖繩ガ非常ニ疲弊シマシ
タノデ、床次内務大臣時代ニ色々御詮議ガ
アリマシテ、漸ク砂糖事業ガ出來テ、ドウ

ナリ沖繩縣ガ納稅負擔ガ出來ルヤウニナツタ
ヤウニ伺ッテ居リマス、現在沖繩縣カラ入リ

マス國費ト、砂糖其ノ他ノ産業ニ依ル沖繩
縣ニ流入シマス金高トノ間ハ、ドレ位ノ狀
況ニナツテ居リマスカ、大藏當局ノ方デ御分
リデゴザイマセウカ

○政府委員(太田正孝君) チョット今其ノ數
字ガハッキリ分ッテ居リマセヌデ、直グ御調ベ
ガ出來ルコトデアッタラバ御報告申上ゲマス

○男爵安場保健君 ソレデ次ニ伺ヒマスノ
ハ要スルニ今度ノ關稅改革ハ生活安定ト云
フコトガ目標デアルヤウニ伺ッテ居ル者デ

アリマスルガ、只今申上ゲマシタヤウニ沖
繩ノ砂糖事業ト云フノハ、沖繩縣ノ生活安
定ガ目標デアッテ、今日迄發達シテ來テ居リ
マスノデ、是ガ今度ノ關稅改革ニ依ッテ相

當脅威ヲ受ケルトスレバ、大藏當局ニ於テ
モ相當ノ考慮ヲ拂ハレルコトガ當然デヤナ
イカト思フノデアリマシテ、其ノ點ニ關シ

テ内務當局アタリト御熟議ガ濟ンダ上デ、
現在ノ程度デ宜シイト云フ御見透シナラバ
私共何モ御質問申上ゲナイノデアリマスガ、

其ノ點ニ付テノ當局ノ御配慮ガアツタカナ
カツタカラ伺ヒタイノデアリマス

方デモ出來ルダケノ補助トカ、或ハ本年ノ
四月ノ十五日カラ未納稅移出迄モ認メルト
斯ウ云フ制度ヲ沖繩製糖會社ニ取ツタノナ
ドモ、間接ノ關係ヲ持ッテ居ルノデゴザイ

マス、消費稅ノ上ゲラレタ關係カラ見マス
ト相當其ノ當時ニ於テ砂糖ノ値段ニハ利益
ガアツタヤウデゴザイマス、今回ノ事件ハ男
爵ノ御心配遊バサレルヤウニ、少シク値ガ

下ガリマシテ、打撃ヲ受ケタコトハ認メマ
スルガ、只今ノ程度デハ値段ノ關係カラ見
マシテ、直グ補助策ヲ強化スルト云フ所迄
行カナクテ宜イダラウト思ッテ居リマスガ、

此ノ點ニ付キマシテハ關稅調查會ノ幹事會、
即チ關係當局特ニ此ノコトノ主務省ト申シ
マスカ、産業の主務省デアリマスル農林省

トモ深く相談致シマシテ、今回ノ舉ニ出タ
譯デアリマス、但シ全面的ノ御心配遊バサ
レテ居ル沖繩縣全體ノ歲入ト歲出トノ關係、

之ヲ負擔シテ居ル農民ノ關係、サウ云フ廣
イ立場ニ於ケル内務省トノ交渉ヲ致シマセ
ヌノデゴザイマス

○男爵安場保健君 私ハ其ノ點ニ關シテ御
研究ヲ願ヒタイト云フ希望デ私ノ質問ハ打
切リマス

○委員長(伯爵黑木三次君) 内務當局ノ

○男爵安場保健君 内務當局ガ其ノコトヲ御相談下サレバ結構ダト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) デハドウゾ佐々木君

○佐々木八十八君 私ハ次イデ關稅定率法中改正ニ關係致シマシテ御尋ネ申上ゲタイノハ、廣田内閣ニ於テ根本的關稅定率ノ改正ヲ御發表ニナリマシテ、ソレガ直チニ撤回ハナサレマシタケレドモ、其ノ後林内閣及現政府ニ於テ廣田内閣御發表ノ一部分ヲ御提案ニナリマシタガ故ニ、當該斯業者ノ中ニハ廣田内閣ノ馬場藏相カラ御發表ニナツタ關稅定率中改正ノ品目ヲ徐々ニ、或ハ何レノ時機ヲ問ハズ突如トシテ提案セラレルヤモ測リ知ルベカラズトノ杞憂、否、疑惑ヲ懷クモノガ少クナイノデアリマス、ソコデ御尋ネ申上ゲタイノハ廣田内閣ノ御發表ノ關稅率改正中ノ輸入稅番七十二號、革類ノ項目ニ對シテ近キ將來ニ於テ之ガ關稅率引上ゲヲナサレマスル御考ヲ持ッテイラッシャルカドウカ、ソレヲ承リタイノデゴザイマス、熟シ思ヒマスノニ國產保護ノ理由ト致シマシテ輸入防遏ヲナサレマスコトハ單ニ關稅ノ高低ノミニ依存スルモノデハナイト存ジテ居リマス、關稅ノ引上ゲハ却テ國民日常生活必需品ノ騰貴ヲ招クバカリデ

ハナク只今大澤委員ガ仰セノ如ク通商各國カラノ報復關稅ヲ誘致スルノ惧レガアリマシテ、今ヤ世界市場ニ進出致シツ、アリマス我ガ國產品ノ海外發展ヲ阻止スルヤウナコトガ極メテ多ウカラウト斯様ニ思ッテ居リマス、之ニ對スル大藏當局ノ御説明ヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(尾關將玄君) 只今ノ佐々木委員ニ御答ヘ申上ゲマス、革類ノ關稅改正ニ付キマシテハ尙將來篤ト考究致シマシテ適當ノ稅率ヲ課スルコトニ致シタイト存ジテ居リマス

○佐々木八十八君 私ノ御尋ネ致シマシタノハ、此ノ革類ニ對シテ近イ將來ニ於テ關稅率ノ引上ゲヲ爲サルカ否ヤ、サウ云フ御考ヘデイラッシャルカドウカト云フコトヲ御尋ネシタノデアリマス、モウ少シハッキリトソレヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(尾關將玄君) 革類ノ關稅改正ニ付キマシテ關稅引上ゲノ陳情ヲシテ來テ居ラレル方モ澤山ゴザイマス、又引下ゲノ陳情ヲシテ來テ居ラレル方モ澤山ゴザイマス、從ッテ此ノ稅率ヲ此ノ儘ニシテ置イタ方ガ宜イカ、引下ゲタガ宜イカ引上ゲタガ宜イカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、關稅調査委員會ノ幹事會ニ於テ、或ハ關稅調査

委員會等ニ諮ッテ適當ニ之ヲ處置シテ行キタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○佐々木八十八君 只今ノ御答辯ニ對シマシテ私ハ満足致シマス、引續イテ燃料局長官ニチヨット御尋ネ申上ゲタイノハ液體燃料ノ自給自足ノ國策樹立ニ關聯致シマシテ、石油業法中ノ保有義務ニ對スル運用ノ成績如何ト云フコトヲ先ヅ承ッテ置キタイノデアリマス、仄聞スル所ニ依リマスト云フト、其ノ保有義務ニ付キマシテ、或二三ノ外國系ノ大會社ノ我ガ儘ニ對シ我ガ日本ノ法律ノ尊嚴ニ遺憾ナルコトガ往々アツタカノヤウデアリマスノデ、其ノ事實ハ眞相ト顯末トラ此ノ際承リタイト存ジマス、今ヤ重大時局ニ際會致シマシテ現在ノ保有量、保有量ト申シマスカ、保有場所ノ所在地ヲ承知シテ置キタイノハ獨リ斯克申ス私ノミデナク、國ヲ憂ヘル人々ノ等シク知ラムト欲スル所ト存ジマス、若シソレヲ此ノ席上ニ於テ承知スルコトガ出來マシタナラバ私ノ本懷トスル所デアリマス

○政府委員(竹内可吉君) 石油ノ保有ハ國防上、國交上色々微妙ナ點ガゴザイマスノデ、現在ノ法令ノ適用サレテ居リマス情況ノ詳細ナコトハ、其ノ御答辯ヲ申上ゲマ

スル取扱方ニ付キマシテ委員長ト一應御相談申上ゲタイノデアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メテ……

○磯村豐太郎君 簡單ナコトデスガ私ハ今度ノ關稅改正ノ御案ハ非常ニ結構ナコトト思ヒマス、物價調整上多少遅カッタと思フ位デスガ、唯承ッテ見タイコトハ輸入稅免除、殊ニ砂糖、紙、鐵ノヤウナ物ハ重要商品デアリマスガ、之ガ免稅ニナツタ爲ニ物價ニドウ云フ影響ヲ及スカト云フコトヲチヨット伺ッテ見タイノデアリマス、先ヅ砂糖カラ申シマス、此ノ間ノ關稅調査委員會ノ時ニモ砂糖ハ六箇月間ノ定期取引ガアル爲ニ、六箇月間ノ先ノ賣買ガ行ハレテ居ルカラ、ドウシテモ實施期間ガ六箇月後ニシテ戴キタイト云フコトヲ希望スル向キガ大分アリマシタガ、關稅ハ即時施行ガ當リ前デスカラ、ソレヲ延長スルノハ間違ッテ居ルト云フヤウナ色々議論モアリマシタガ、幸ニ折衷ト申シマス、妥協ト申シマス、十月一日カラ施行ト云フコトニナツテ誠ニ結構デアリマス、唯此ノ砂糖ニ定期取引ガアツタ爲ニ一

圓三十何錢安クナルト云フノハ、實際砂糖ノ「マーケット・プライス」ガ「ジャバ」カラ出ル砂糖ニ免稅ガアル爲ニ、輸入ガアルト云フコトヲ恐レテノ下落デアルカ、或ハ聲デ下ツタノデアルカ、ソレカラ現在ドレ位入ッテ、此ノ免稅ノ爲ニ入リサウデアルカドウカ、ソレハ實際ノ「マーケット」ニ因ルカラ分リマセヌガ、安クスルト云フコトハ、詰リ輸入シ得ルト云フ虞ガアルカラ安クスルノデアラウト思フノデアリマスガ、安クナルト云フコトハ誠ニ物價調節、生活安定ト申シマスガ、非常ニ宜イ御提案ト思ヒマス、殊ニ日本ノ砂糖會社ハ相當良イ利潤ヲ得テ居リマスカラ、勿論苦情ハ出マイト思ヒマス、其ノ次ハ紙デスケレドモ、今私頂戴シマシタガ、衆議院デモ何カ紙ノコトニ付テ色々御議論ガアッテ、王子製紙ニ一億萬圓ノ利益ガアルトカナイトカ何頁カ續イテアリマシタガ、是ナゾハ紙ノ輸入稅ガナクナリマス爲ニ、紙ノ値段ガ下ルモノデセウカ、或ハ輸入デモ幾ラデモ出來ルヤウナ御見込ガアルノデセウカ、其ノ次ハ又鐵ノコトデスガ、鐵ノコトハ私餘リ伺フノハ好ミマセヌケレドモ、是ハマア輸入稅ガ斯ウナリマシテモ、免ニ角鐵ト云フモノハ輸入稅ガアッテモナクテモ買ハナケレバナラヌモノデス

カラ、或數量ダケ要ルノデスカラ、或ハ惡クスルト輸入稅ダケ元ヲ高クスルコトニナリハセヌカ、ドウナルカ分リマセヌケレドモ多少輸入稅ノ關係上市價ガ下ツタト云フヤウニ承ッテ居ルノデアリマスガ、是モ今外國カラ、百圓以上ノ鐵ハ七十何圓賣ッテ居ルノデスケレドモ、是ハ特殊ノ事情ガアリマスカラ斯ウ安クナッテ居ルノデスガ、結局輸入稅ガ下ツタ爲ニ市價ガ幾ラカ安クナル、又現在入ラナカタモノガ入ッテ來ルカ、或ハ輸入ノ數量ガ殖エルト云フヤウナコトノ爲ニ市價ガ安クナルト云フ御見込ハ詰リ砂糖トカ紙トカ、マア外ノ商品ハ小サイノデスガ、砂糖、紙ナドニハドウ云フ一體影響ガアルノデセウカ、何カ御調ガアッテ承リタイ

市價ニ響クト云フコトハ、當然アリ得ルト思ヒマス、ソレカラ其ノ爲ニ「ジャバ」糖ガ入ルカ、申上ゲル迄モナク今回三割五分ノ稅ニ致シマシタ處カ、之ヲ外シタ意味ハ本年ノ四月デゴザイマシタカ、國際砂糖會議ガアリ、「ジャバ」糖ノ持品ノ關係或ハ「ギルダ」ノ値段ノ安定トカ、色々ナ點ヲ考慮致シマシタ結果、此ノ位ノコトハシテモ生産者ニ對シテ差支ナイト云フ立場カラ致シタノデゴザイマスガ、私共見ル所ニ於テハ之ガ爲ニ「ジャバ」糖ガ日本ニ入ッテ來ルヤウナコトハナカラウト思ッテ居リマス、ソレカラ紙ノ關係ニ付キマシテハ主トシテ關稅ニ大キナ關係ヲ持ツノガ新聞紙デゴザイマスガ、是ハ一ツニハ供給不足デアルト云フコト、モウ一ツニハ三割五分ノ稅ノ時ニ申シマシタヤウニ、物價ノ關係ト兩方計ッテ居リマスガ、何ニ致シマシテモ此ノ方ハ物價ニ影響スル點デアリマスガ、寧ロ供給不足ト云フ方ガ大キナ作用ニナッテ居リマスノデ、非常ナ物價ニ作用スルト迄考ヘテ居リマセヌ、丁度三割五分ノ稅ノ中ニハ綿絲トカ色々ノ物ガ入ッテ居リマスガ、之ノ輸入分量ガ非常ニ少イノデアリマス、或ハ人絹モ入ッテ居リマスガ、其ノ關稅ヲ低メタコトガサウ云フ非常ニ強イ作用ヲシテ、

物價ニ響クト云フコトハ分リマセヌガ、併シ物價ガ上ラナイヤウニスル爲ノ大キナ材料ニナルカト考ヘルノデゴザイマス、鐵ニ付キマシテハ大體御考ト同様ニ存ジ上ゲマス

○磯村豐太郎君 モウ一ツ伺ヒマスガ、新聞紙ヲ輸入シマス今ノ日本ノ「マーケット・プライス」ヨリ餘程高イモノニナッテ居リマセウカ、輸入ハドノ位關稅ガ關係スルカト云フコトハ、三割五分ニシテモ餘程値段ニ差ガアルデセウカ、何カ御調ガナケレバ宜シイケレドモ、チヨット餘リ紙ニ對スル非難ガ衆議院ノ速記録ヲ見ルトナカ／＼エライカラ、ドウ云フ有様ニナッテ居ルカト云フダケヲ伺ヘレバ宜シイノデスガ

○政府委員(尾關將玄君) 新聞紙ハ仰セノヤウニ輸入スル物ヨリモ、内地デ供給シテ居ルモノノ價ノ方ガ安クナッテ居リマス、但シ内地デ供給スルモノハ、内地ノ需要ノ全部ヲ満足スル程度ニ立至ッテ居リマセヌノデ、尙外國カラ輸入シテ居ル新聞社モアルノデゴザイマス、斯ウ云フモノニ對シマシテハ關稅ヲ引下ゲルト效果ガアルモノト思ッテ居ル次第デゴザイマス

○磯村豐太郎君 チヨットモウ一應伺ヒマス、新聞紙ノ値段ハ、内地デ販賣シテ居ル

値段ト、餘程相違アリマスカ

○政府委員(尾關將玄君) 内地で賣渡シテ居ル價格ハ、其ノ社ノ多少秘密ニ屬スルコトカト思ヒマスノデ、ハッキリ申上ガ兼ネマスガ、大體昨年ハ百斤ニ付一圓前後ノ差ガアルト思ッテ居リマス

○磯村豐太郎君 サウデスカ、ソレダケデ……

○政府委員(太田正孝君) 尤モ「ストック」ノ……私輸入ヲシタコトモゴザイマシテ多少經驗ヲ有ッテ居リマスガ、「ストック」デドノ位持ッテ居ルトカ、或ハ金利ノ關係ナゾゴザイマスカラ、只今關稅課長ガ言ハレタ一圓ト云フ開キモ、サウ云フ正確ノ計算ヲシタ開キデハアリマセヌ、唯大綱ミニシテソナ所デハナカラウカト思ヒマス、ソレカラ先程安場男爵ノ沖繩縣ノ費用ニ付テ、負擔ト費用ノ關係ニ付テノ御質問デ、調べテ御答ヘスルト云フコトデアリマシタガ、主計局長竝ニ内務省ノ地方局長ニ御尋ネ致シマシタ處ガ、國稅ノ方ト地方稅ノ方トアリマスノデ、是ハ支出ノ方ニ矢張り兩方ニ掛ッテ居リマスノデ、非常ナ緻密ナ計算ハナカナカ仕兼ネルノデアリマス、但シ御趣意ハ沖繩縣ノ御方々ガ非常ニ負擔ガ重ク御困リニナリ、且ツ産業關係ニ於テモ御苦勞ナサッ

テ居ルト云フコトハ篤ト承知シテ居リマスノデ、御趣意ノ點ハ砂糖ノ問題ニ付キマシテモ亦其ノ他ノ點ニ付キマシテモ、十分善處スルヤウニ致シタイト思ヒマス、唯計數ヲ國防費ヤ色々ナ關係ガゴザイマスノデ、甚ダ失禮デゴザイマスガ、チヨット出來兼ネルデヤナイカト斯ウ思フノデゴザイマスガ、御諒解ヲ願ヒタイト存ジマス

○男爵安場保健君 御話ノコトハ諒承致シマスガ、如何ニモ、沖繩ノ國費ガ必ズ是ハ大藏省ヘ入ッテ、内地ヘ歸ッテ來ル金ニナリマスシ、向フヘ入ッテ行ク金ガ何ニモナイト云フコトノ爲ニ、地方的ニ非常ナ問題ヲ前年起シテ、經濟界ガ破綻ニ瀕シタノデアリマスカラ、十分御考慮ヲ願フコトト存ジマスルケレドモ、内務當局ニ於カレマシテモ、亦十分御考慮アラムコトヲ希望致シマス

○稻畑勝太郎君 燃料ニ關聯シテチヨット一言長官ニ伺ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 今是カラ秘密會ニ入りマシテ説明ヲ致サレマスガ、其ノ前ニナサイマスカ、後デ宜シウゴザイマスカ

○稻田勝太郎君 後デ宜シウゴザイマス、ドチラデモ宜シウゴザイマスガ御都合デ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 今是カラ秘密會ニ入りマシテ、燃料局長官ノ佐々木君ノ質問ニ關聯致シマシテ御説明ヲ願ハウト、斯ウ云フ手取りニナッテ居リマスカラ、御後デ願ヘレバ其ノ方ガ結構デアリマスガ、其ノ間ニ御質問ノ點ヲ御話下サイマシテモ結構デアリマス、デハ是ヨリ秘密會ニ入りタイト存ジマス、官吏諸君ハ御出デ下サッテモ構ヒマセヌ、但シ速記者、ソレカラ給仕、ソレダケデ結構デアリマス

午前十一時二分秘密會ニ移ル

午前十一時三十五分秘密會ヲ終ル

○委員長(伯爵黒木三次君) デハ是ヨリ秘密會ヲ閉デマシテ質疑ニ移リマス……別ニ御質疑モナイヤウニ存ジマスルノデ討論ニ入りタイト存ジマスガ、此ノ付託サレタル諸問題ニ對シマシテ別ニ御反對ノ意思モ受取レマセヌヤウデゴザイマスカラ討論ヲ省略シテ直チニ表決ニ入りタイト存ジマスガ如何デゴザイマセウ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ直チニ表決ニ入りタイト存ジマス

○磯村豐太郎君 チヨット一言希望ヲ申上ガテ置キタイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ドウゾ……

○磯村豐太郎君 此ノ案ニ付キマシテハ無

論問題ナク大賛成デアリマス、唯一言政府ノ御當局ニ御願ヒ致シタイコトガゴザイマス、此ノ關稅問題ト云フモノハ産業ニ至大ノ關係アルコトハ申ス迄モナイコトデアリマスガ、ドウモ此ノ關稅調査會ト云フモノハ議院ノ中ノ委員會デモ同ジコトデスカ、ドウモ委員トシテ研究ノ餘地ガナイヤウニ思フ、通商擁護法ニ付テモ兩院ノ決議ヲ經ナイ關稅調査委員會ノ議決ヲ經ルト云フ、サウ云フ大問題デモ委員會ヘ出デ見マスト政府ノ御報告見タヤウニナッテ參考書類ヲ其ノ席デ御渡シニナッテ、サウシテドウカト云フ、斯ウ云フ御話、此ノ間モ實ハソナ話ガアリマシタカラ意見ヲ申上ゲマシタノデスカ、餘程今度ハ機關ヲ大クナサイマシテ民間ノ學識經驗者カラ十七人デスカ、總計五十人、其ノ席ニ於テ幹事カラ色々ノ御説明ガアリマシタ、態々大阪カラモ、神戸カラモ、名古屋カラモ此ノ酷暑ノ時ニ非常ナ多忙ナ人ガヤッテ來テ一言モ言ハナイデ、サウシテ三十分カ一時間拜聽シテ歸ッテシマフ、誠ニ残念ニ思フノデス、關稅ノ此ノ大事ナ問題ヲ僅カノ間デ過スト云フコトハ如何ニモ委員ヲ御殖シニナッタ趣意ニ悖ルノデハナイカト思ヒマス、此ノ委員會ニ於

キマシテモ矢張り同ジコトデス、今度ハ臨時議會ノ際デ已ムヲ得マセスデセウケレドモ、關稅問題ニ付テハ鄭重ニ委員ガ審議シ得ルダケノ時ヲ御與ヘ願ヘマスマイカ、少

クトモ一日二日前ニ材料ヲ御出シニナッテ研究シテ委員會ニ臨ムトカ、或ハ特別委員ヲ作ッテ研究スルトカ云フヤウナ、何カ一ツ御考ヘヲ願フ譯ニハ行キマスマイカ、幹事會ノ時デモ或人ダケハ出席スルコトガ出來ナイト云フヤウナコトニ御研究願ヘナイモノデスカ、尤モ關稅ト云フモノハ大事ナコトデスカラ祕密ヲ漏ラセバ大變デスケレドモ、併シサウ云フコトデアレバ調査會ハ要ラナイト思フ、唯御報告見タヤウナコトナラ……大分此ノ間參リマシタ人ノ中ニモサウ云フヤウナコトヲ申シテ居ル人ガアリマシタ、來ル前ニ新聞デ拜見シタ、態々大阪神戸邊カラ出テ來ルノデスカラ、一日二日デモ前ニ材料ヲ頂戴シテ研究スル時ヲ御與ヘ下サルコトガ出來マスレバ大變ニ好都合デスガ、太田次官ハ此ノ點ニ付テハ最モ御苦心デアルト思ヒマスガ、今少シ此ノ關稅問題ニ付テハ……

○菅原通敬君 今採決ヲナサッテ居ルノデスカ

○委員長(伯爵黑木三次君) 今御希望ノコト

トガアルサウデスカラ……

○磯村豐太郎君 希望ヲ申上ゲテ賛成スルト云フコトデスガ、長過ギマスレバ此ノ程度デ……

○委員長(伯爵黑木三次君) デハ是ヨリ採決ヲ致シマス、先ヅ本委員會ニ付議サレテ居リマスル案件ハ六件アルノデゴザイマサルガ、其ノ中大正十二年勅令第三百三十號ニ付テ承諾ヲ求ムル件デゴザイマスガ、承諾ヲ與ヘテ可ナリト云フ諸君ノ舉手ヲ望ミマス

(總員舉手)

○委員長(伯爵黑木三次君) 滿場一致ト認メマス、承諾ハ與ヘラレマシタ、次イデ他ノ五案ニ付キマシテハ、一括シテ表決ヲ致シタイト存ジマス、關稅定率法中改正法律案外四件ニ付テ賛成ノ諸君ノ舉手ヲ望ミマス

(全員舉手)

○委員長(伯爵黑木三次君) 滿場一致ト認メマス、是ニテ委員會ハ終リマシタ
午前十一時四十一分散會
出席者左ノ如シ

委員長 伯爵黑木 三次君
副委員長 男爵東郷 安君

委員

公爵岩倉 具榮君
子爵伊東二郎丸君
子爵裏松 友光君
子爵高橋 是賢君
山川 端夫君
男爵大藏 公望君
男爵安場 保健君
菅原 通敬君
稻畑勝太郎君
磯村豐太郎君
佐々木八十八君
大澤德太郎君
山田仙之助君
水野甚次郎君
出光 佐三君

國務大臣

大藏大臣 賀屋 興宣君

政府委員

外務省通商局長 松嶋 鹿夫君
內務省地方局長 坂 千秋君
大藏政務次官 太田 正孝君
大藏參與官 中村三之丞君
大藏書記官 尾關 將玄君
農林參與官 助川啓四郎君
農林省農務局長 小濱 八彌君

農林省水產局長 三宅發士郎君
商工省工務局長 小島 新一君
燃料局長官 竹内 可吉君
拓務政務次官 八角 三郎君
拓務省殖產局長 植場 鐵三君
朝鮮總督府財務局長 林 繁藏君
臺灣總督府財務局長 嶺田 丘造君